

平成30年度活動報告（地域交流事業）

構成団体名 高知大学

（事業名）県立高校で本学留学生が授業

（実施時期）2018年6月8日（金）

（事業の概要）6月8日（金）に高知県立高知追手前高等学校の3年生対象の授業として、「異文化理解講座」が開催され、本学の留学生9名が講師として参加しました。

講座は、8グループの教室において、インドネシア、ベトナム、マレーシア、中国、韓国、台湾、モンゴル、スウェーデンの8カ国・地域の各留学生が、(1)なぜ日本、高知を留学先に選んだのか、(2)母国の代表的な衣食住の文化（人々の生活様式やその背景にあるものの見方）、(3)母国の課題（経済、教育、社会政策等）について、母国を離れて考えたこと、あるいは考え始めたことを高校生に投げかけ、一緒に考えてもらうという内容で行われました。

高校生たちは、普段接する機会が少ない留学生の母国特有の文化や生活の話に真剣に耳を傾けていました。また、留学生からの講義を受けた後、積極的に質問を試み活発な意見交換が行われました。本講座の目的である様々な国や地域の現状を理解し、地域社会に生きる一人の市民として、これからの社会のあり方や自分にできること等について考えるきっかけになったのではないかと思います。



<授業を担当する留学生(ベトナム)>



<授業を担当する留学生(モンゴル)>



<授業を担当する留学生(中国)>



<授業を担当する留学生(スウェーデン)>

平成30年度活動報告（留学生交流事業等）

構成団体名 高知大学

（事業名）平成30年度外国人留学生課外研修

（実施時期）平成30年11月10日（土）

（事業概要）2018年11月10日（土）に、今年度新たに入学した外国人留学生を対象に高知県の四万十町にある海洋堂ホビー館の見学、黒潮町佐賀漁民研修センターにて薫焼きカツオたたき作り体験、そして黒潮町佐賀地区津波避難タワー見学、久礼大正市場見学の課外研修を日帰りで行いました。この研修は外国人留学生が日本及び地域の歴史・文化を学び理解を深めるとともに、留学生間の親睦・交流を図ることを目的としており、留学生52名、教職員（引率）5名が参加しました。



<海洋堂ホビー館の見学>



<薫焼きカツオたたき作り体験>



<薫焼きカツオたたきの試食>



<黒潮町佐賀地区津波避難タワー見学>